



オガールタウン地域熱供給サービス

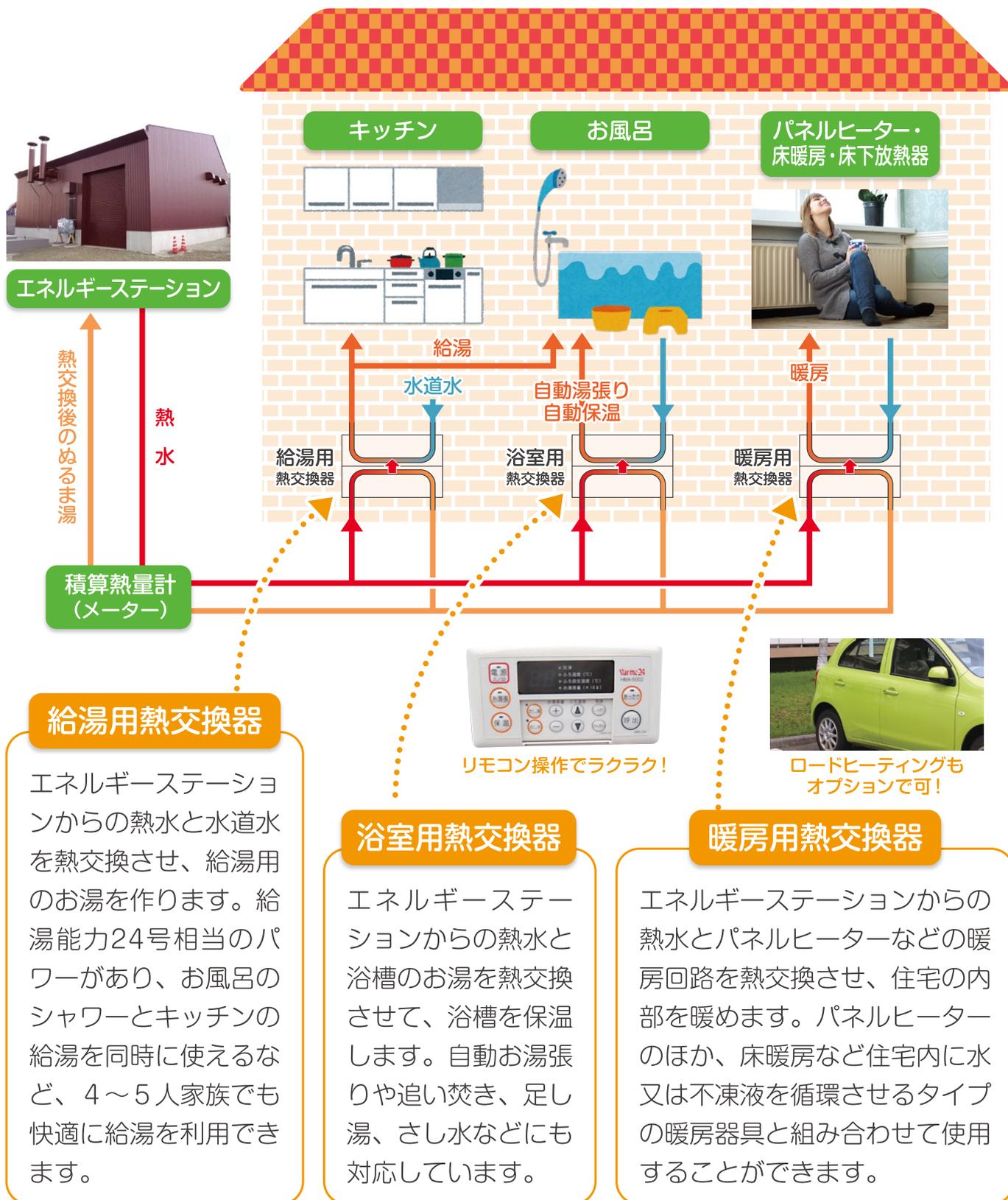
エネルギーステーションのご案内

エネルギーステーションは、
町内から集めた木質チップを燃料に
オガールタウンに暖房と給湯を供給します。
住まうひとにも地域にも優しい、
これからのエネルギーへ。



エネルギーステーションの仕組み

オガールタウンには、地域一帯に熱を供給するための配管が敷設されています。この配管を通じて、木質チップを燃料にエネルギーステーション（木質チップボイラーなどの設備）でつくった70℃～75℃の熱水を、皆さまの住宅にお送りします。この熱水と住宅の中の水道や暖房回路とを熱交換させ、暖房や給湯の熱を皆さまの住宅に供給します。



* 熱交換器は当社指定品をご購入下さい。

エネルギーステーションのすすめ

住まいで火を焚かない、安全・快適

暖房・給湯のために住宅・敷地内で火を焚く必要がないため、火事の心配がありません。燃焼に伴う音や臭いもなく、快適です。さらに、敷地内にボイラーやタンク等の設置が不要なため、住宅スペースを有効に使えます。

好きなときに、たっぷり使える

エネルギーステーションでつくられた熱水は、オガール地区を常に循環しているので24時間いつでも暖房・給湯を使うことができます。燃料切れや湯切れを起こすこともなく、夜中に燃料を補充するといった手間もかかりません。

安定した価格で暖房・給湯をお届け

家庭の灯油代は約2割、電気代^{*}は6割以上も過去3年間で上がるなど国際・社会情勢に影響されます。エネルギーステーションは、主に町内の森林から燃料を調達するので、価格が安定的。顔の見える体制で、安心なエネルギーをお届けします。

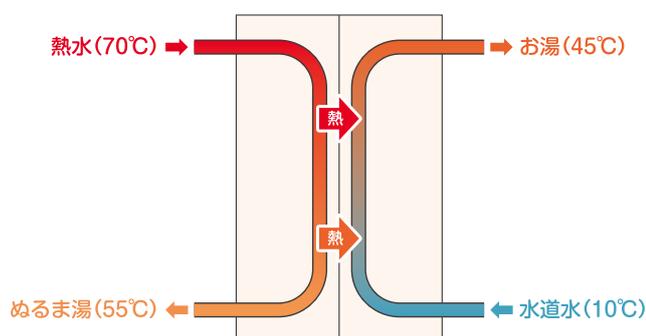
^{*}東北電力の時間帯別電灯B・夜間電力量料金の場合(2014年6月と2011年6月の比較)

町内に生まれる好循環

燃料の木質チップは、これまで捨てられていた間伐材などを積極的に利用します。これによって循環利用が生まれ町内の森林がますます豊かになります。さらに、石油代やガス代として海外に流出していたお金が町内に残って循環し、町内経済を活性化します。

.....こんな機器を使います.....

熱交換器



金属板で仕切られた水槽の、左側に熱水を、右側に冷たい水を入れます。すると右側の水は温められ、左側の熱水は冷やされます。仕切りがあるので水は混じらずに、熱だけが移動する=交換されることになります。これを高い効率で行うのが熱交換器です。例えば、水道水をすぐに45℃などのお湯に変えることができます。*温度は例です。

積算熱量計(メーター)



エネルギーステーションから住宅に送られ使用された熱量を計量します。計量された値をもとに、熱料金のご請求をさせていただきます。

*積算熱量計は当社の資産として支給します。お客さまにご購入いただく必要はございません。

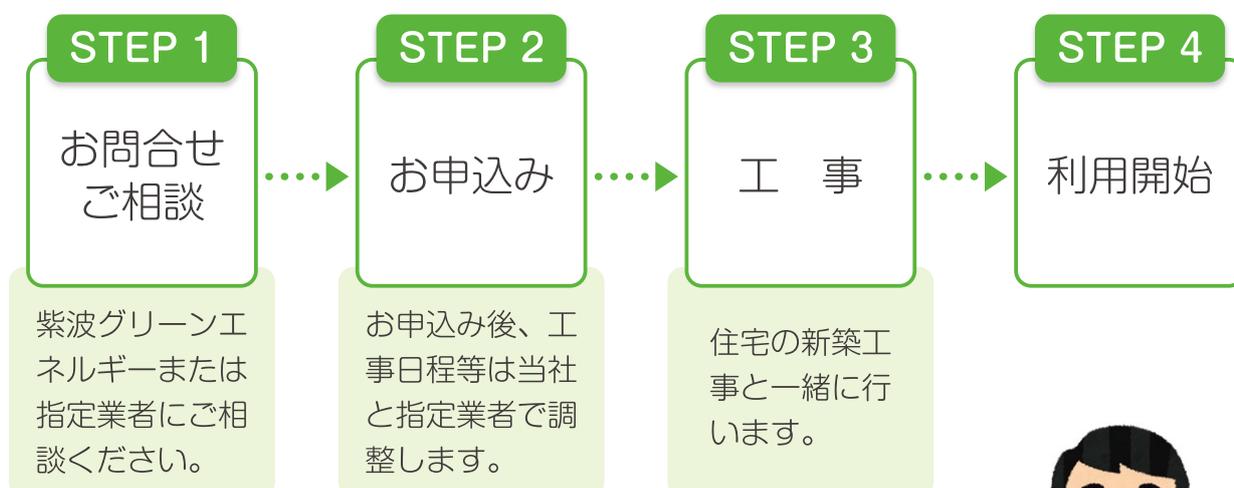
料金プラン

お住まいの人数が少ないご家庭や、給湯のみを利用されるご家庭向けの料金プランAと、人数が多く使用量が多いご家庭向けの料金プランBなどをご用意しております。詳しくは別紙をご覧ください。

お申込の流れ

まずはお気軽に電話やメールで、紫波グリーンエネルギーまたはオガールタウン指定事業者*にご相談ください。

*オガールタウン日誌二十一区の建設工事を請負う、紫波町指定の事業者です。



エネルギーステーションの見学はお気軽にどうぞ！



.....お問合せ・お申込み.....

紫波グリーンエネルギー株式会社
(紫波型エコハウス建設協同組合員)

所在地 紫波町日誌中新田209-1
ウッディーハウス寺澤101号室
電話 019-672-6141 (平日 9:00~18:00受付)
FAX 050-3737-2747
E-mail info@shiwa-green.co.jp